

西表島等への立入に関する事前届出書

年 月 日

竹富町長 殿

竹富町観光案内人条例第6条第3項の規定により、西表島等の自然環境資源を対象とした取材、撮影、もしくは録音、又は調査、研究を目的とした立入をしたく、次のとおり届出します。なお、本届出に基づく立入に関しては、竹富町観光案内人条例を遵守することを誓約します。

届出者 住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)
 氏名 (法人にあっては、法人名及び代表者の氏名) 印
 連絡先 (緊急時に連絡可能な電話番号等)

立入者	人数	人	
	氏名		
立入の目的			
立入の場所			
立入の期間及び日数			
使用する機材等	種類		
	使用目的		
	使用方法		
観光案内人その他の者の同行の有無		無・有 (同行させる場合は氏名及びその所属を記載)	

注1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 不要の文字は、抹消すること。

3 氏名を自署する場合には押印を省略することができる。

4 同一の法人又は団体に所属するマスコミ等関係者が一年度内に延べ2回以上、西表島等に立入ることが想定される場合には、本条の届出等に加えて、次に掲げる事項を記した書面を添付することで、当該年度の立入について一括申請することができる。

(1) 年間を通じて立入の可能性のある者全ての氏名、所属及び身分を記載した名簿

(2) 前号の名簿記載者のうち1名以上が竹富町、竹富町西表島エコツーリズム推進協議会その他の関係行政機関が主催し、本条例又は関係法令等の遵守のために実施する研修等を1年以内に受講したことを証明する文書

西表島等の観光事業者免許申請書				
			年 月 日	
竹富町長 殿				
竹富町観光案内人条例第8条第1項又は第12条第2項の規定により、西表島等における観光事業者の免許を受けたく、次のとおり申請します。				
住所	(個人事業主にあつては開業届の納税地の住所) (法人にあつては法人登記申請書の本店の住所、及び西表島等の支店の住所)			
申請者 氏名	(個人事業主にあつては氏名もしくは屋号) (法人にあつては法人名及び代表者の氏名、並びに西表島等の支店の名称及び現場代理人の氏名)			
印				
連絡先		(電話番号、FAX番号、メールアドレス)		
申請の種類 ※該当する種類に○を付ける	1. 新規 (竹富町観光案内人条例第8条第1項の規定による申請)			
	2. 更新 (竹富町観光案内人条例第12条第2項の規定による更新)			
申請時において有効な免許 ※更新の場合のみ記載	免許取得年月日	年 月 日		
	免許番号			
自然観光事業を行うための営業所、施設等	名称			
	住所			
	連絡先等	電話番号		
		FAX		
		E-mail		
ウェブサイトURL				
従業員数	観光ガイド		人	
	その他の従業員		人	
	従業員総数		人	
自然観光事業を行う上で必要な講習の受講実績 ※申請者が受講したもの ※申請日より1年以内に受講した講習に○を付ける	1. 石垣市消防本部 普通救命講習Ⅰ			
	2. 日本赤十字社 救急法基礎講習			
	3. 上記と同等以上の救命救急技術の知識習得が可能と認められる講習 ()			
自然観光事業に使用する機材の種類及び保有数量 ※自然観光事業に使用する全ての機材の種類及び保有数量を記載すること その他の種類の機材で証票を貼付するものについては、その他の欄に名称を記載のうえ保有数量を記載すること	車両 (トレーラーを含む)	登録番号		
		保有数量	台	
	船舶 (もっぱら海域で使用するものを除く)	登録番号		
		保有数量	隻	
	カヌー・カヤック	保有数量	台	
	SUP	保有数量	台	
	その他 ()	保有数量	台	
所属する団体等 ※該当する全ての団体に○を付ける。 その他の団体名は9に記載	1. 竹富町商工会		6. 西表島シュノーケル評議会	
	2. 竹富町観光協会		7. 八重山SUP協会西表支部	
	3. 西表島エコツーリズム協会		8. 沖縄県カヤック・カヌー協会八重山支部	
	4. 西表島カヌー組合		9. ()	
	5. 竹富町ダイビング組合		()	

注 裏面に続く

(裏面)

様式第2号-2 (第5条第1項関係)

観光事業者として利活用する 全ての自然観光資源の番号・ 名称 ※利用する全ての自然観光資源に ○を付ける その他の自然環境資源を利用する 場合は6に具体的に記載	1. 仲間川エリア	1-1 仲間川	1-2 北船付川
		1-3 大富歩道	
	2. 北東部エリア	2-1 前良川	2-2 後良川
		2-3 古見岳登山道	2-4 ユツン川
		2-5 ユツンの洞窟	2-6 大見謝川
		2-7 ゲータ川	2-8 クーラの洞窟
		2-9 クーラ川	2-10 ナダラ川
	3. ヒナイエリア	3-1 西田川	3-2 ヒナイ川
	4. 浦内川エリア	4-1 浦内川本流	4-2 浦内川支流 (ウタラ支流、シンマタ支流、 カーシク支流、メバラ支流)
		4-3 浦内川上流歩道	4-4 西表縦走線 (及びマヤグスクの滝)
4-5 テドウ山登山道		4-6 渓流域	
5. 南西部エリア	5-1 仲良川	5-2 仲良2番川	
	5-3 ミズウチ川	5-4 ヒドリ川	
	5-5 クイラ川	5-6 ウジェラ川	
	5-7 白浜旧道	5-8 イダの浜	
6. その他の自然環境資源 () ()			
観光事業者として提供する全 てのアクティビティ ※提供する全てのアクティビティ に○を付ける	1.カヌー・カヤック	2.スタンドアップパドル	3.釣り
	4.沢遊び・キャノング	5. その他の河川域・海岸域で行うアクティビティ ()	
	6.遊覧船・ボートクルーズ	7.トレッキング	8.洞窟体験・ケイビング
	9.自然・生き物観察	10.ホテルツアー	11.サガリバナツアー
	12.星空ツアー	13.文化・歴史ツアー	
	14.その他の陸域で行うアクティビティ ()		
観光事業者として観光客の受 入に当たって対応可能な言語 ※対応可能な言語に○を付ける	1. 日本語	2. 英語	3. 中国語
	4. 韓国語	5. フランス語	6. スペイン語
	7. ドイツ語	8. その他 ()	
観光事業者のPR文 ※広報用の公式HPの事業者紹介欄 に記載する観光事業者のPR文を記 載 (150字以内)			

注1 用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。

2 不要の文字は、抹消すること。

3 現場代理人が申請する場合は、当該法人の代表者及び現場代理人がそれぞれ押印すること。

4 観光事業者の免許取得には、「自然観光案内を行う上で必要な講習の受講実績」欄に記載のいずれかの講習の受講を必須とする。

5 当該観光事業者のもとで観光ガイドとして従事する者に関しては、別途、様式第3号「西表島等の観光ガイド免許申請書」を観光ガイド1人毎に作成し、全ての観光ガイド従事者をまとめて申請すること。

添付書類 申請にあたっては、別紙1に記載する文書を添付すること。

別紙 1 - 1 (様式第 2 号添付文書一覧)

様式第 2 号「西表島等の観光事業者免許申請書」には、以下の文書を添付すること。

1.新規の場合

(1)観光事業者の住所の証明書		
※申請者全員いずれかを添付	<input type="checkbox"/>	個人事業主の場合は開業届又は納税証明書の写し
	<input type="checkbox"/>	法人の場合は法人登記簿謄本の写し
(2)免許申請者の身分証明書		
※申請者全員添付	<input type="checkbox"/>	免許申請者の顔写真付きの身分証明書の写し
(3)自然観光事業の実績又は実働日数を証明する文書		
※申請者全員いずれかを添付	<input type="checkbox"/>	①様式第 3 - 1 号「西表島等の各種団体への所属証明書」 ※西表島エコツーリズム協会、西表島カヌー組合、竹富町ダイビング組合、西表島シュノーケル評議会、八重山SUP協会、沖縄県カヤック・カヌー協会八重山支部のいずれかの団体への所属証明に限る
	<input type="checkbox"/>	②上記①の証明ができない場合は、以下のいずれかの文書の写し及び過去 4 年以内に延べ 3 年以上の保険期間の賠償責任保険加入証明書の写し又は納税証明書の写し i .プレジャーボート提供業者等の事業の届出書 ※沖縄県水難事故防止及び遊泳者等の安全の確保に関する条例 (平成 5 年条例第 2 9 号) ii .一般旅客定期航路事業又は旅客不定期航路事業の許可証 ※海上運送法 (昭和 2 4 年法律第 1 8 7 号) iii .遊漁船業者登録票 ※遊漁船業の適正化に関する法律 (昭和 6 3 年法律第 9 9 号) iv .開業届又は法人登記簿謄本
	<input type="checkbox"/>	③上記①②の証明ができない場合は、過去 4 年以内に延べ 3 年又は 3 0 0 日以上の自然観光案内の実働実績を証明する以下のいずれかの文書 i .従前の観光事業者たる雇用主その他の者が発行する証明書 様式 3 - 2 「西表島等における自然観光案内の実働実績証明書」 ii .勤務表、活動日報、賃金台帳の写し iii .社会保険・雇用保険等加入証明書、源泉徴収票の写し
(4)自然観光事業を行う上で発生し得る事故に対応する賠償責任保険に加入していることを証明する文書		
※申請者全員添付	<input type="checkbox"/>	申請日において有効な賠償責任保険加入証明書の写し
(5)自然観光事業を行う上で必要な講習等を修了したことを証明する文書		
※申請者全員添付	<input type="checkbox"/>	様式第 2 号「自然観光事業を行う上で必要な講習の受講実績」において○を付けた講習を修了したことを証明する文書 ※申請日より 1 年以内に修了した講習に限る
(6)西表島等の公民館に所属していることを証明する文書		
※申請者全員いずれかを添付	<input type="checkbox"/>	①様式第 4 号「西表島等の公民館への所属証明書」 ※西表島等の公民館への所属証明に限る
	<input type="checkbox"/>	②上記①の証明ができない場合は、所属する公民館会費の領収書の写し ※申請日の当該年度の領収書に限る
	<input type="checkbox"/>	③上記①②の証明ができない場合は、地域社会の振興に努めていることを疎明できる文書

注 裏面に続く

(裏面)

別紙1-2 (様式第2号添付文書一覧)

(7)その他規則に定める書類		
※申請者全員添付	<input type="checkbox"/>	様式第5号「暴力団等の排除に関する誓約書」
※右記の届出、許可、登録等を行っている者のみ添付	<input type="checkbox"/>	プレジャーボート提供業者等の事業の届出書の写し ※沖縄県水難事故防止及び遊泳者等の安全の確保に関する条例(平成5年条例第29号)
※自然観光事業の実績証明において添付した場合は不要	<input type="checkbox"/>	一般旅客定期航路事業又は旅客不定期航路事業の許可証の写し ※海上運送法(昭和24年法律第187号)
	<input type="checkbox"/>	遊漁船業者登録票の写し ※遊漁船業の適正化に関する法律(昭和63年法律第99号)
※該当者のみ添付	<input type="checkbox"/>	免許申請者が外国籍を有する者の場合は日本語能力を証明する文書の写し
(8)広報用写真(公式HP等への掲載を予定)		
※申請者全員添付	<input type="checkbox"/>	広報用の公式HPの事業者紹介欄に掲載する写真 ※デジタル画像にて提出すること。 ※竹富町が別途指定するアドレスにe-mailにて送付すること。その際、標題には「観光事業者広報用写真」と表記し、メール本文に「申請者の事業所名、氏名」を明記すること。 ※ファイル形式: Jpegまたはpng、画像サイズ: 幅680pix 高さ450pix 以上

2.更新の場合

(9)上記1.新規の場合の(1)~(8)に加え、以下の書類を添付すること。		
※申請者全員添付	<input type="checkbox"/>	申請時に有効な西表島等の観光事業者免許状の写し

竹富町長 殿

西表島等の各種団体への所属証明書

下記の者については、_____年 月 日現在、過去4年以内に延べ3年以上、

_____に所属し、自然観光事業を行っていることを証明します。

記

住所

事業所名

氏名

以上

年 月 日

住所

連絡先

団体名

代表者氏名

印

注1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 不要の文字は、抹消すること。

竹富町長 殿

西表島等における自然観光案内の実働実績証明書

下記の者については、_____年 月 日から、過去4年以内に延べ300日以上、

_____ (事業所名) _____のガイドとして、西表島等において自然観光案内を行っていたことを証明します。

記

住所

事業所名

氏名

以上

年 月 日

住所

連絡先

事業所名

代表者氏名

印

注1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 不要の文字は、抹消すること。

竹富町長 殿

西表島等の公民館への所属証明書

下記の者については、_____年 月 日現在、_____公民館に
正公民館員又は正会員として所属していることを証明します。

記

住所

事業所名

氏名

以上

_____年 月 日

住所

連絡先

_____公民館長

氏名

印

- 注1 用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
2 不要の文字は、抹消すること。
3 公民館長の押印は、公民館の公印を使用すること。

竹富町長 殿

暴力団等の排除に関する誓約書

私は、下記1～3の事項に該当する者ではありません。

また、将来にわたっても、該当しないことを誓約します。

虚偽の申告をした場合、竹富町観光案内人免許を無条件で取り消し又は停止され、これにより損害が生じた場合、又は警察等による捜査の対象となった場合でも一切の賠償請求等を行いません。

記

- 1 暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ)又は暴力団員(同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ)
- 2 暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者
- 3 暴力団又は暴力団員と飲食や旅行等を共にするなど、密接な関係を有する者、又は社会的に非難されるべき関係を有している者

年 月 日

住所
連絡先
氏名

印

注1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 不要の文字は、抹消すること。

西表島等の観光ガイド免許申請書

年 月 日

竹富町長 殿

竹富町観光案内人条例第8条第1項又は第12条第2項の規定により、以下の者に対して西表島等における観光ガイドの免許を受けたく、次のとおり申請します。

住所 (個人事業主にあつては開業届の納税地の住所)
 (法人にあつては法人登記申請書の本店の住所、及び西表島等の支店の住所)
 氏名 (個人事業主にあつては氏名もしくは屋号)
 (法人にあつては法人名及び代表者の氏名、並びに西表島等の支店の名称及び現場代理人の氏名)

印

連絡先 (電話番号、FAX番号、メールアドレス)

観光ガイドとして従事する者の履歴

申請の種類 ※該当する種類に○を付ける	1. 新規 (竹富町観光案内人条例第8条第1項の規定による申請)		
	2. 更新 (竹富町観光案内人条例第12条第2項の規定による更新)		
申請時において有効な免許 ※更新の場合のみ記載	免許取得年月日	年	月 日
	免許番号		
写真貼付欄	フリガナ		
	氏名		
	生年月日	年	月 日 (満 才)
	性別	男 ・ 女	
	住所		
	電話番号		
	連絡先	※現住所以外に連絡を希望する場合のみ記載	
	電話番号		
自然観光案内を行う上で必要な講習の受講実績 ※免許申請日より1年以内に受講した講習に○を付ける	1. 石垣市消防本部 普通救命講習 I		
	2. 日本赤十字社 救急法基礎講習		
	3. 上記と同等以上の救命救急技術の知識習得が可能と認められる講習 ()		
観光ガイドとして従事する陸域、河川域又は海岸域における全てのアクティビティ ※従事する全てのアクティビティに○を付ける	1.カヌー・カヤック	2.スタンドアップパドル	3.釣り
	4.沢遊び・キャニオン	5. その他の河川域・海岸域で行うアクティビティ ()	
	6.遊覧船・ボートクルーズ	7.トレッキング	8.洞窟体験・ケイビング
	9.自然・生き物観察	10.ホテルツアー	11.サガリバナツアー
	12.星空ツアー	13.文化・歴史ツアー	
	14.その他の陸域で行うアクティビティ ()		
自然観光案内を行う上で必要な資格の保有状況 ※保有する資格に○を付ける ※申請日に有効なものに限る	上記アクティビティ種類 1～5のいずれかに従事する者は右記いずれかの資格保有を必須とし、その他のアクティビティ従事者は任意とする	1. 沖縄マリッジ・セイフティ・ビューロー (OMSB) 水難救助員	
		2. 日本赤十字社 水上安全法救助員 I	
		3. 上記と同等以上の水難救助技術等の知識を有すると認められる資格 ()	

注 裏面に続く

(裏面)

様式第6号-2 (第5条第3項関係)

西表島等での自然観光案内の実績、経歴、保有資格等	
西表島等での地域貢献の実績	
西表島等外での自然観光案内の実績、経歴、保有資格等	

注1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 不要の文字は、抹消すること。

3 現場代理人が申請する場合は、当該法人の代表者及び現場代理人が押印すること。

4 写真は申請前3月以内に撮影した無帽、正面、上半身、無背景の縦3.0cm、横2.5cmのカラーのものとする。

5 観光ガイド免許取得には、「自然観光案内を行う上で必要な講習の受講実績」欄に記載のいずれかの講習の受講を必須とする。

6 「観光ガイドとして従事するアクティビティ」の1～5のいずれかに従事する観光ガイドの免許取得には、「自然観光案内を行う上で必要な資格の保有状況」の欄に記載のいずれかの資格保有を必須とし、その他のアクティビティに従事する観光ガイドの免許取得には、当該資格保有は任意とする。

添付書類 申請にあたっては、別紙2に記載する文書を添付すること。

別紙 2 (様式第 6 号添付文書一覧)

様式第 6 号「西表島等の観光ガイドの免許申請書」には、以下の文書を添付すること。

1.新規の場合

(1)観光ガイドとして従事する者の身分証明書		
※観光ガイド全員添付	<input type="checkbox"/>	観光ガイドとして従事する者の顔写真付きの身分証明書の写し
(2)自然観光案内を行う上で必要な講習等を修了したことを証明する文書		
※観光ガイド全員添付	<input type="checkbox"/>	様式第 6 号「自然観光案内を行う上で必要な講習の受講実績」において○を付けた講習を修了したことを証明する文書
(3)自然観光案内を行う上で必要な資格を保有していることを証明する文書		
※該当者のみ添付	<input type="checkbox"/>	様式第 6 号「自然観光案内を行う上で必要な資格の保有状況」において○を付けた資格を取得したことを証明する文書
(4)その他規則に定める書類		
※観光ガイド全員添付	<input type="checkbox"/>	様式第 5 号「暴力団等の排除に関する誓約書」
※該当者のみ添付	<input type="checkbox"/>	免許申請者が外国籍を有する者の場合は日本語能力を証明する文書の写し

2.更新の場合

(5)上記 1.新規の場合の(1)～(4)に加え、以下の書類を添付すること。		
※更新を行う観光ガイド全員添付	<input type="checkbox"/>	申請時に有効な西表島等の観光ガイド免許証の写し

文書番号

徽章マーク

竹富町観光事業者免許状

以下の者は、竹富町観光案内人条例（令和元年竹富町条例第19号）及び竹富町観光案内人条例施行規則（令和2年竹富町規則第5号）の規定に基づく免許申請を遺漏なく行い、西表島等において自然観光事業を営む者に求められる全ての要件を満たしていると認められることから、ここに頭書の免許を付与する。

観光事業者免許番号	
事業所名	
住所	
代表者氏名	
現場代理人氏名	
有効期限	
免許取得年月日	
更新年月日（更新回数）	
観光事業者として利活用する全ての自然観光資源の番号・名称	
観光事業者として提供する全てのアクティビティ	
所属する観光ガイドの免許番号及び氏名	

年 月 日

竹富町長

印

様式第8号（第8条第1項第2号関係）

（表）

徽章マーク	竹富町観光ガイド 免許証		
	Taketomi Town Nature Guide License		
観光ガイド免許番号 Licence No.	第●●●●-●●●●号	写真貼付欄	
事業所名			
住所			
氏名	Name		
有効期限/Expiration date	年 月 日		
	竹富町長 西大舩高旬 印		

（裏）

免許取得年月日	年 月 日	
更新年月日（回数）	年 月 日	（ 回）
所属する観光事業者が利活用する自然観光資源の番号・名称		
観光ガイドとして従事するアクティビティ		

様式第9号（第9条関係）

西表島等の観光案内人免許申請事項の変更又は事業の廃止に関する届出書 年 月 日	
竹富町長 殿	
竹富町観光案内人条例第11条の規定により、西表島等の観光案内人の免許申請事項に変更又は事業の廃止があったため、次のとおり届出します。	
住所	(個人事業主にあつては開業届の納税地の住所) (法人にあつては法人登記申請書の本店の住所、及び西表島等の支店の住所)
届出者 氏名	(個人事業主にあつては氏名もしくは屋号) (法人にあつては法人名及び代表者の氏名、並びに西表島等の支店の名称及び現場代理人の氏名)
印	
連絡先 (電話番号、FAX番号、メールアドレス)	
届出の種類	1. 変更
※該当する種類に○を付ける	2. 廃止
変更又は事業を廃止した年月日	年 月 日
変更又は事業を廃止した理由	
変更した項目 (裏面の番号及び変更項目を記載)	
変更内容 (変更の場合のみ記載)	変更前
	変更後

注1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 不要の文字は、抹消すること。

3 現場代理人が申請する場合は、当該法人の代表者及び現場代理人が押印すること。

添付書類

1 変更又は廃止する観光事業者の免許状又は観光ガイドの免許証

2 変更に係る事実を証する文書

3 新たに観光ガイドを追加する場合には追加する観光ガイド全員に関する以下の文書

(1) 西表島等の観光ガイド免許申請書（様式第6号）

(2) 別紙2（様式第6号添付文書一覧）に掲げる文書

(裏面)

■表面の変更届出書の「変更した項目」欄に記載する番号と変更項目は以下のとおりとする。

- 1 申請者の住所、氏名、連絡先
- 2 自然観光事業を行うための営業所、施設等の名称、住所、連絡先等
- 3 従業員数（観光ガイド、その他の従業員、従業員総数）
- 4 自然観光事業に使用する機材の種類及び保有数量
- 5 観光事業者として利活用する自然観光資源の番号・名称
- 6 観光事業者として提供するアクティビティ
- 7 所属する観光ガイド

(観光ガイドの追加及び削除、既提出済みの観光ガイド免許申請書の記載事項の変更等)

別紙3（第11条関係）

観光旅行者等への事前説明及び同意書に関する作成要領

1 事前説明

観光案内人は、案内する観光旅行者等に対して、案内を行う前に以下の注意事項等を説明しなければならない。

- (1) 観光旅行者等の責務（条例第6条第1項及び第2項）
- (2) 竹富町自然環境保護条例の遵守（条例第17条第1項）
- (3) 自然環境破壊等に対する原状回復義務（条例第18条第1項）
- (4) 自然環境破壊等に対する費用弁済義務（条例第19条第1項）
- (5) 指導、監督及び命令（条例第22条第1項及び第2項）
- (6) 利用する自然環境資源において関係法令、自主ルール等により禁止されている
主な行為
（野生動植物の採捕・移動、樹木の伐採、ゴミ投棄、迷惑行為等）
- (7) 十分な安全性を確保しつつ環境への負荷を最低限に抑える利用の方法

2 同意書

観光案内人は、案内する観光旅行者等に対して、案内を行う前に以下の事項に同意を求めた上で、同意書に署名をもらわなければならない。同意書の書式は自由形式とする。

- (1) 観光旅行者等の責務、遵守事項等について、観光案内人により説明を受け、十分に理解したこと。
- (2) 竹富町観光案内人条例、竹富町自然環境保護条例及びその他の関係法令並びに自主ルール等を遵守すること。
- (3) 観光案内人の指示に従って行動すること。

同意書例

<p>同意書</p> <p>私は、西表島の豊かで貴重な自然資源を利用するにあたって、観光旅行者等としての責務、遵守事項等を十分に理解し、竹富町観光案内人条例、竹富町自然環境保護条例及びその他の関係法令並びに自主ルール等を遵守し、観光案内人の指示に従って、責任ある行動をとることに同意します。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日 署名 _____</p>
--

西表島等における自然観光事業の年間実績報告書

年 月 日

竹富町長 殿

竹富町観光案内人条例第12条の規定により、西表島等の自然観光事業の年間実績を、次のとおり報告します。なお、月別の実績内訳は別紙を添付いたします。

報告者 住所 (個人事業主にあつては開業届の納税地の住所)
 (法人にあつては法人登記申請書の本店の住所、及び西表島等の支店の住所)
 (個人事業主にあつては氏名もしくは屋号)
 氏名 (法人にあつては法人名及び代表者の氏名、並びに西表島等の支店の名称及び現場代理人の氏名) 印
 連絡先 (電話番号、FAX番号、メールアドレス)

令和 年度（西暦〇〇〇〇年度）

月	利用した自然観光資源別集計						合計	
	資源番号(名称)		資源番号(名称)		資源番号(名称)		日数(日)	客数(人)
	日数(日)	客数(人)	日数(日)	客数(人)	日数(日)	客数(人)		
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
1								
2								
3								
						合計		

月	案内した観光案内人別集計						合計	
	免許番号(氏名)		免許番号(氏名)		免許番号(氏名)		日数(日)	客数(人)
	日数(日)	客数(人)	日数(日)	客数(人)	日数(日)	客数(人)		
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
1								
2								
3								
						合計		

- 注1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 不要の文字は、抹消すること。
- 3 現場代理人が申請する場合は、当該法人の代表者及び現場代理人が押印すること。
- 4 月毎の自然観光資源又は観光案内人の欄が不足する場合は、適宜行を追加して記載すること。

添付書類 報告にあつては、別紙4に記載した内容の月別実績内訳書を添付のこと。

別紙4 (様式第10号添付書類)

西表島等における自然観光事業の月別実績内訳書

年 月

日	利用した自然観光資源		案内した人数 (客数:人)	案内した観光案内人	
	資源番号	名称		免許番号	氏名
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					

注 1日に複数の自然観光資源を利用した場合又は複数の観光案内人が案内を行った場合には、適宜行を追加して記載すること。